日本障害法学会通信　第３号

2017年11月15日

１．第２回　日本障害法学会が開催されました！

　2017年11月11日（土）、武蔵野大学有明キャンパスにて、第２回日本障害法学会研究大会が開催されました。多数の御来場を頂きまして誠にありがとうございました。

判例研究の部では、藤岡毅会員「鈴木訴訟」、長岡健太郎会員「和歌山石田訴訟・ＡＬＳ訴訟」の各報告があり、原田啓一郎会員による検討が行われました。次に、大胡田誠会員「原田学園事件」の報告があり、長谷川珠子准教授による検討が行われました。

　シンポジウム①「障害差別禁止法理」では、尾形健会員「障害差別禁止の法理―憲法学の側から」、小西啓文会員「労働法における障害差別禁止法理―ドイツ法を参考として」、今川奈緒会員「特別教育と普通教育との境界―アメリカのRTIを手がかりに」の各報告が行われました。

　シンポジウム②「相模原障害者殺傷事件」では、保条成宏会員「生命の刑法的保護と障害者―ドイツと日本における優生思想の展開に着目して」、内田博文名誉教授「『責任能力』概念の再構成」、大曽根寛会員「相模原障害者殺傷事件と社会福祉法制上の論点」、石埼学教授「精神障害者と憲法―精神保健福祉法を中心に」の各報告が行われました。

　報告後の討論では多くの参加者を交えて盛んな質疑応答が行われました。各報告の内容は来年度発行の学会誌「障害法」第２号にて掲載される予定です。

２．学会誌「障害法」創刊号が刊行されました。

学会誌「障害法」創刊号が刊行されました。学会ホームページ（<https://disability-law.jp/category/journal>）でも公開します。執筆者には心から御礼を申し上げます。

３．会費納入をお願いします。

　2017年度会費は、専任会員8000円・非専任会員4000円になります。既に多くの会員様から会費納入を頂いておりますが、未だお済でない方は、2017年12月22日（金）までに下記口座まで会費の振込を頂きますようお願いいたします。また、大変に恐縮ですが、振込手数料は会員各位の御負担でお願いたします。

　ゆうちょ銀行

口座番号００８００－７－１５４３５５

日本障害法学会